

第1回 百貨店研究会

2021年3月2日

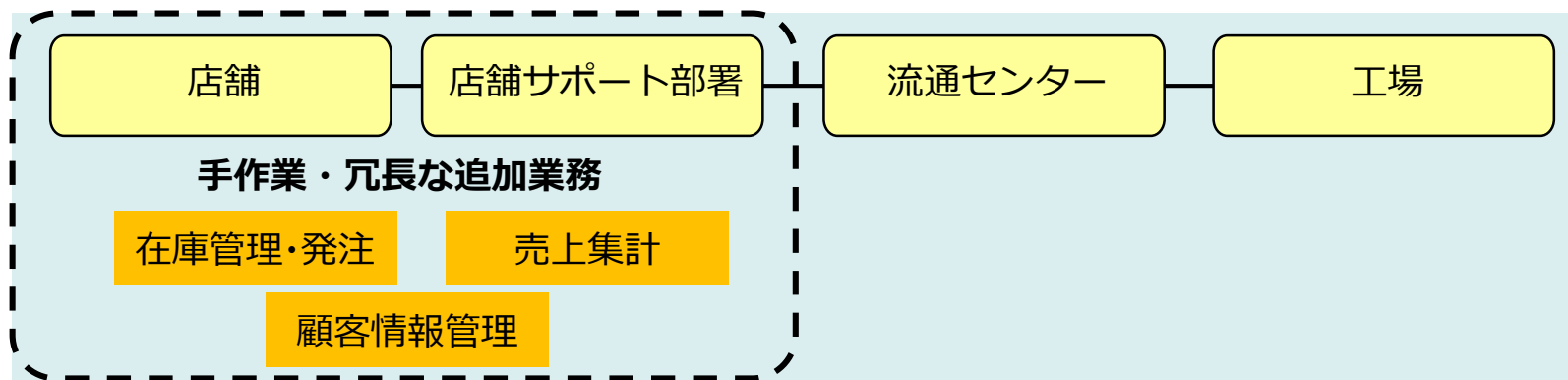
(株)虎屋

トピック

1. 販売現場におけるPOSデータの標準化・共有
2. 百貨店と取引先の連携による更なる価値創造
3. 働き方改革(営業時間の短縮・休業日の設定)

1. 販売現場におけるPOSデータの標準化・共有

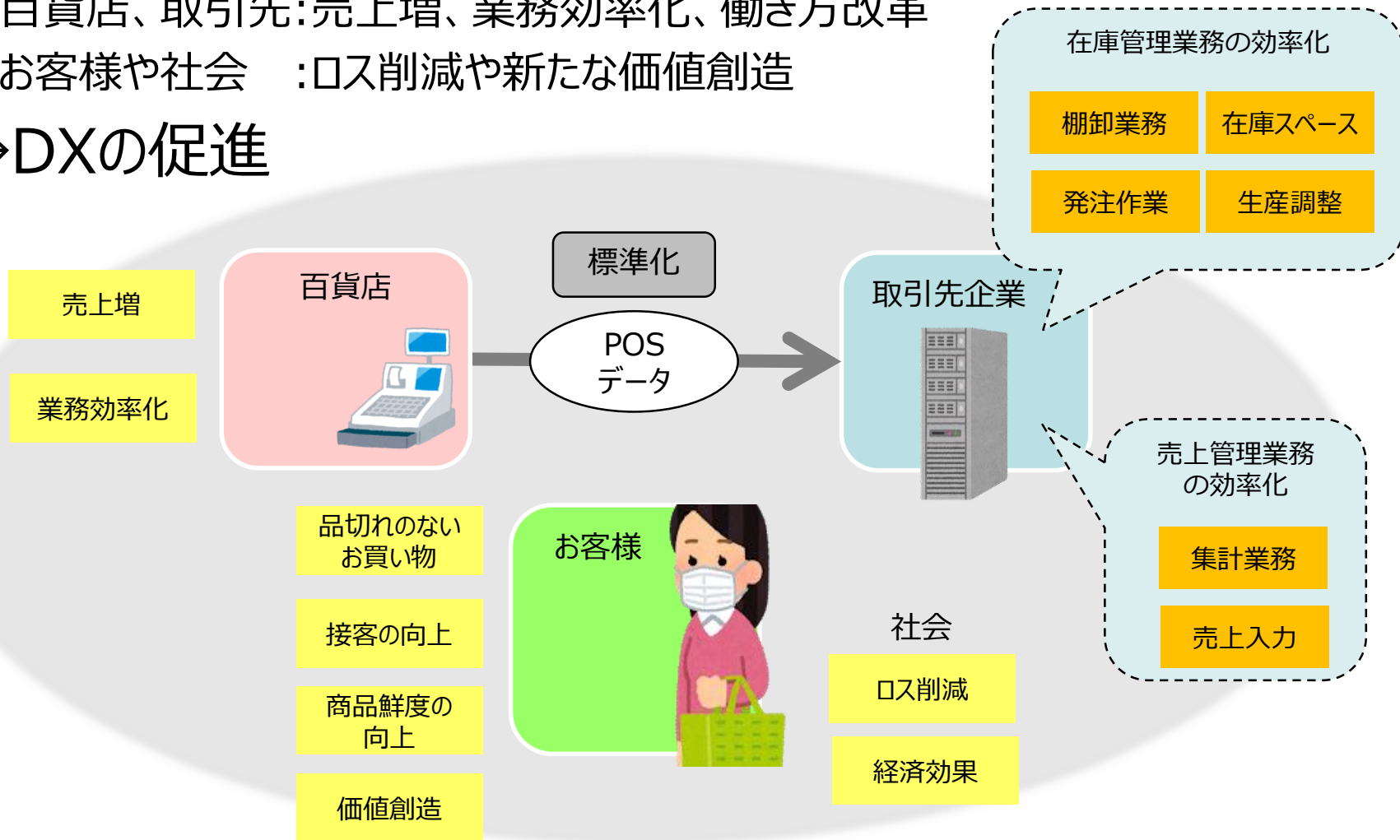
- ✓ 自社ではデータの取り扱い業務に多くの時間を使用
- ✓ 原因：①販売時点で効率的にデータ化されていない
②システムのデータ連携、統合が出来ていない



1. 販売現場におけるPOSデータの標準化・共有

- ✓ 百貨店、取引先:売上増、業務効率化、働き方改革
- ✓ お客様や社会 :ロス削減や新たな価値創造

→DXの促進

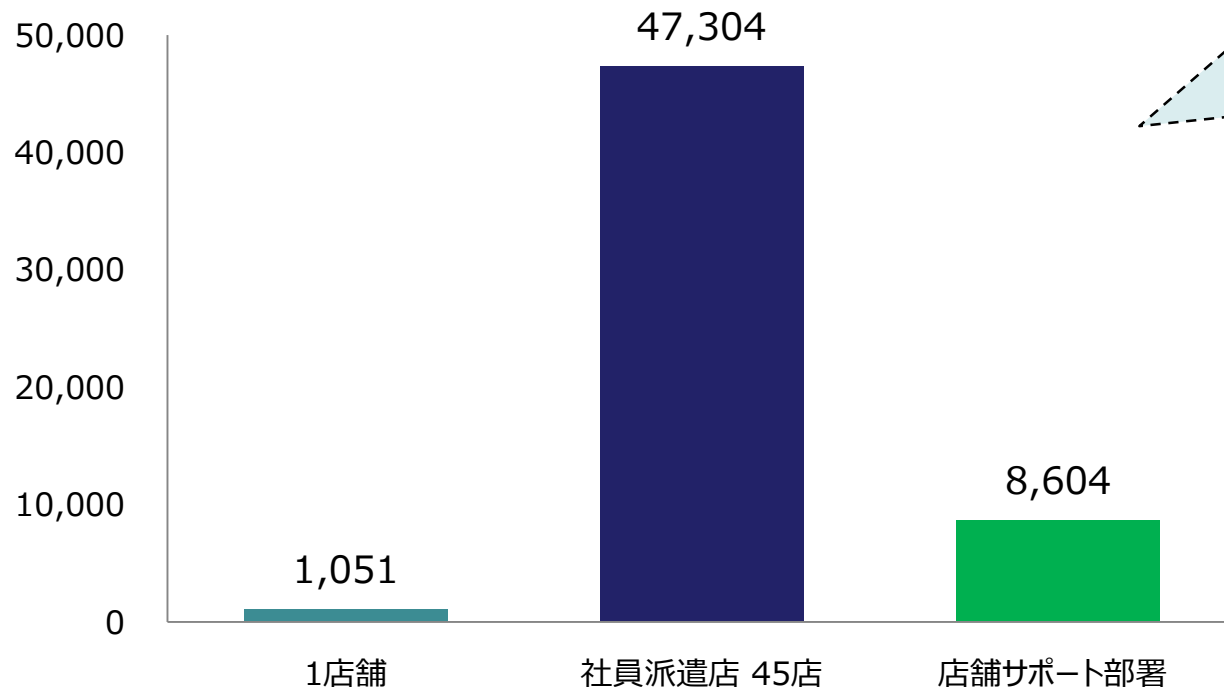


1. 販売現場におけるPOSデータの標準化・共有

- ✓ 期待される効果(自社の各種システムにPOSデータが連携されると仮定)
 - 1店で約1,051時間、営業部門で約5万6千時間/年の時間削減
※社員年間労働時間の約30名分

(単位：時間)

システム統合による業務削減時間/年



削減業務

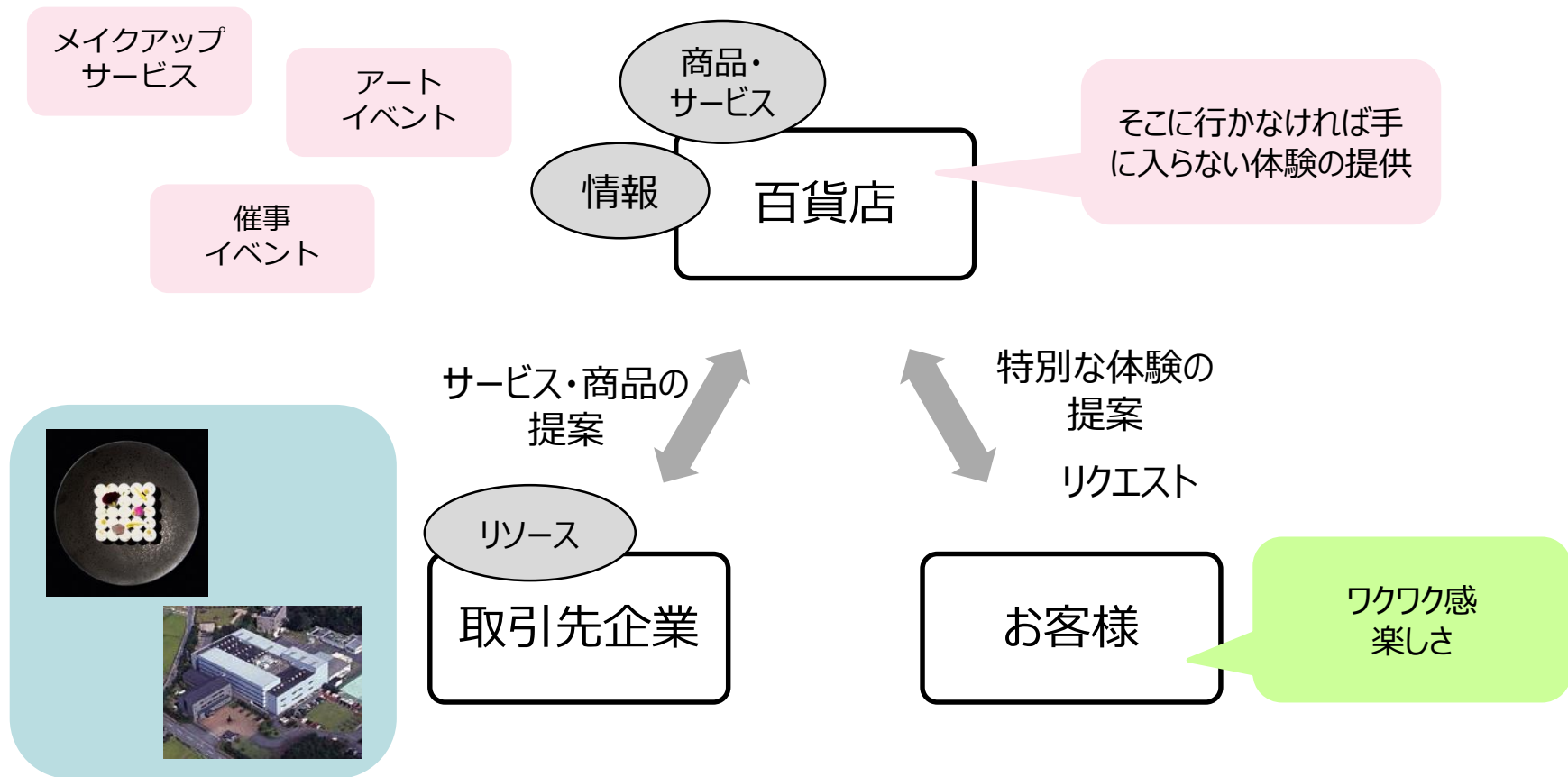
在庫管理・発注

売上集計

顧客情報管理

2. 百貨店と取引先の連携による更なる価値創造

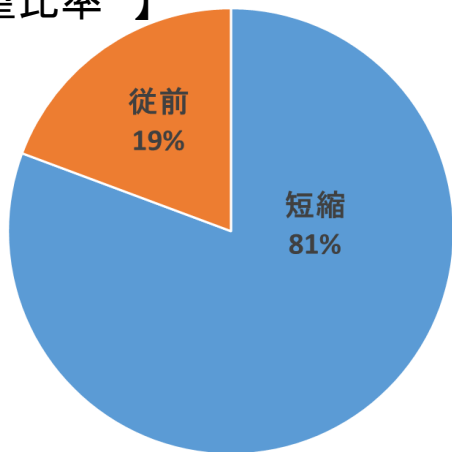
- ✓ 取引先は百貨店との連携を強化し、各社の持つリソースを百貨店へ提案し、価値創造へ貢献



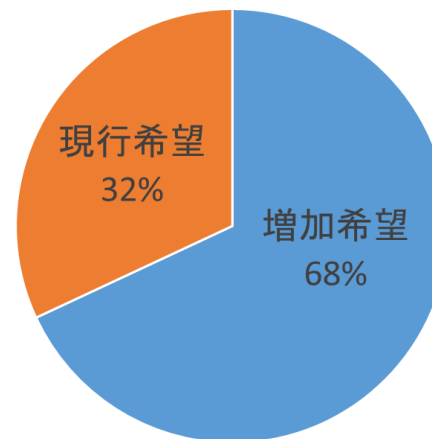
3. 働き方改革(営業時間の短縮・休業日の設定)

営業時間について【営業時間短縮希望比率】

【時短希望比率】



休業日について



希望する休業日数【業種別】

	和洋菓子	惣菜・弁当	和洋酒	和洋特選	生鮮・ グロサリー	パン	レストラン	その他	合計
週2回	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
週1回	20%	20%	100%	27%	27%	22%	20%	33%	24%
月2回	4%	4%	0%	0%	0%	7%	10%	17%	6%
月1回	66%	70%	0%	45%	45%	53%	50%	33%	59%
四半期毎	2%	3%	0%	18%	18%	4%	0%	0%	0%
半年に1回	3%	0%	0%	9%	9%	2%	10%	0%	0%
その他	5%	3%	0%	0%	0%	11%	10%	17%	12%

百貨店「営業日・休業日」に関するアンケート結果報告 (食品会共生連絡会)
 回答企業数：584社(和洋菓子、惣菜・弁当、生鮮・グロサリー、和洋特選、パン、レストラン、和洋酒等)

4. 課題と協力体制

- ✓ 実現に向けては、さまざまな課題が想定されるため、関係各社、機関が一体となって取り組む必要

